

和幸学園通信

32号

平成26年9月発行

最近思うこと。人は1人では生きていけないということ。周囲の沢山の方々の力をかり、協力を得て私は今日もこうして生きていけるのだと…。こんなことを実感し、常に感謝する気持ちを持てる人間になりたいと思う、今日この頃です。何かありましたか？……。と、聞きたくありませんよ。特に何かあったという訳ではありません。この1週間本当に沢山の場面で助けられました。ふと気づいた時、周りの人のさりげないフォローに、ありがたく思う自分が居ました。皆さんありがとうございます。

敬老祝賀会。その1。

今年も9/9からの1週間、敬老祝賀会が開催され、喜寿、米寿、卒寿、そして百寿の方々、13名がデイサービスの皆様からお祝いを受けられました。途中、大雨による災害のため、デイサービスが休業してしまうというハプニングもありましたが、無事終わることができました。大沼施設長より記念品が贈呈され、利用者の皆様からもお祝いのお言葉をいただきました。余興としては今年初披露の職員有志による「佐川ダンス」の発表もあり大いに盛り上がりました。この日を迎えるために各自の個人練習あり、仕事が終わってからの全体練習あり、よくここまでがんばって練習できたと思います。その代償として体中に湿布を貼って仕事をしていた職員もおりました。皆様のあたたかい沢山の拍手、ありがとうございます。その他にも素敵なバイオリンの音色に聞き入り、時には歌を口ずさみ、マミーズバンドの演奏では本物の楽器の体中に響き渡る音に迫力を感じました。一緒に来て下さったお子様やご主人方にも感謝いたします。最終日にはフラダンスのメレメレさんにも来ていただき今回宿題になっていた「憧れのハワイ航路」の踊りを披露し、メレメレさんの分校の生徒としても認められました。恒例になりました宿題は「上を向いて歩こう」です。

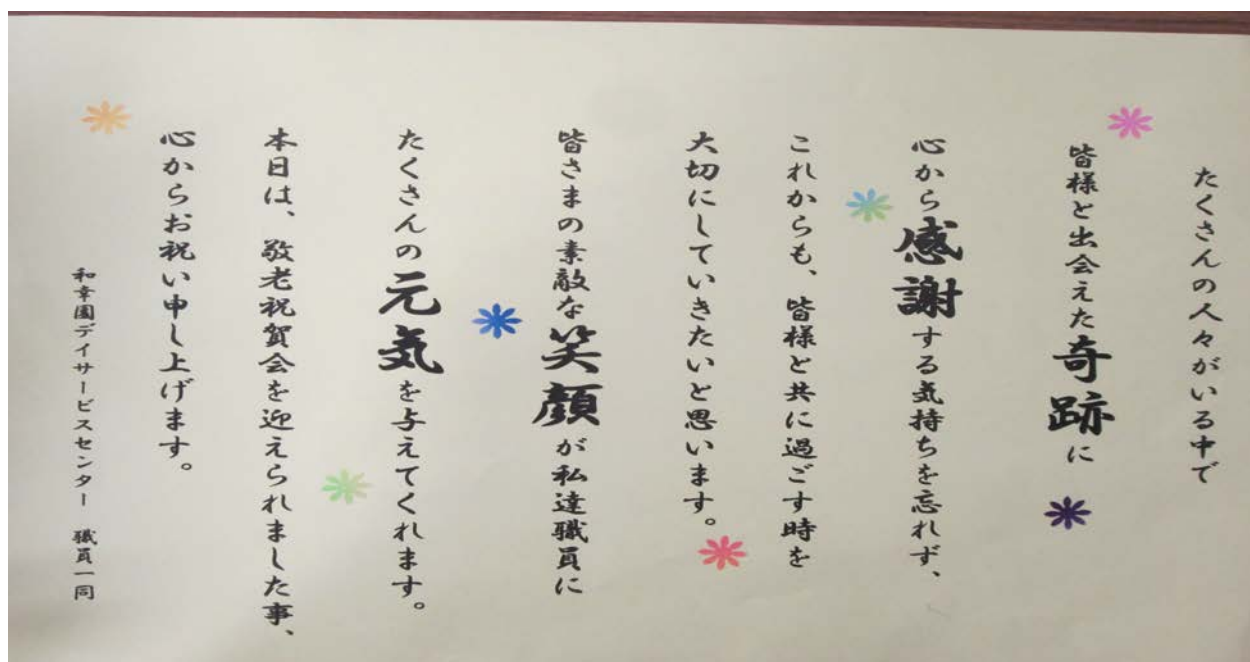
敬老祝賀会。その2。次は満百歳のお祝いを。

デイサービスが始まり初めて「百寿」のお祝いをさせて頂くことができました。職員の朗読によりスライドを上映し中野ツネ様のご紹介をさせていただきました。長生きの秘訣をお聞きするといつも感謝する気持ちを持ち続けることだそうです。いつも中野様は両手を合わせ「ありがとう。」と、おっしゃって下さいます。そしていつも「わっはっは。」と大きな声で笑っていらっしゃるのと笑顔を絶やさないと。私たちもこの教えに習いがんばって行きたいと思います。

敬老祝賀会。その3。皆様への思い。

大雨により一日減ってしまいましたが、9/9と9/10はご馳走ができました。そのご馳走の下に敷いていたクリーム色のランチョンマットを覚えていらっしゃいますか？この文章は今回の敬老会の企画を担当した職員が考えたものです。私たち和幸園デイサービス職員の思いがここにこめられています。

うらへ…



和幸学園の畑では…？その2

先月号でもご紹介しましたが和幸園の畑ではまずトマトの収穫をし、昼食時に、ほんの少しですが皆様の器に並べさせていただきました。甘みがありおいしくいただきました。ジャガイモの収穫もしました。畑担当の職員に言わせると、まだまだ…。との事ですが私には思っていた以上の収穫であったと感じています。

9/11 テイサービス休業

前日からの強い雨と雷、そして朝方からの緊急速報に眠られなかった方も沢山いらしたかと思います。自然の怖さをテレビの画面を通じて感じられたかと思えます。石山緑地からテイサービスに向かう道路の一部がこの大雨により冠水し一時通行できなくなりました。避難勧告も出ており、法人内の職員でも避難された人がいたと聞いています。お一人お一人にそのような状況を電話にてお伝えし、テイサービスをお休みにした訳ですが皆様からも「そちらは大丈夫ですか？」「気をつけてくださいね。」などの沢山の言葉をかけていただき本当にありがたく思いました。大きな被害の報告も無く安心しております。

9月・10月の予定

9/22(月)～9/27(土)

9月のお誕生会

9/24(水)

釣堀

9/26(土)

介護何でも相談(イオン川沿店)午後から日野が担当しています。介護についてのご相談をお受けします。お時間がありましたらどうぞいらして下さい。

10/5(日)

ハピニス祭 (別紙にてご案内しております。)



和幸園デイサービスセンター 主任相談員 日野 直美